

「こどもまんなか^{しゃかい}社会」をつくるために、
こどものあなたができること

〈^{かしはらしだい}橿原市第1期^きこども^{けいかく}計画 ^{ばん}こども版〉

ようこそ！こどもまんなか^{しゃかい}社会の^{ぼうけん}冒険へ。
君がこの^{しゃかい}社会を知ることはとても^{たいせつ}大切なことなんだ！
だから、いっしょに、「こどもまんなか^{しゃかい}社会」について知る^し旅^{たび}に出よう！



こどもまんなか^{しゃかい}社会
ナビゲーター
もっちー

そもそも、「こどもまんなか^{しゃかい}社会」
ってなあに？

「こどもまんなか^{しゃかい}社会」は、

こどもが^{あんしん}安心して^{まいにち}毎日^{たの}を楽しみながら^{しゃかい}すごせる^い社会のことを言うんだ！

こども^{ひとり}一人ひとりの^{かんが}考えや^{きも}気持ち^{たいせつ}が大切にされ、

やりたいことに^{おとな}チャレンジできるように、大人たちがサポートするよ！

^{がっこう}学校や^{ちいき}地域、^{あそ}遊ぶ^{ばしょ}場所など、どこにいても^{じぶん}自分らしくいられて、

^{こま}困ったときには^{たす}助けてもらえる^{しゃかい}社会のことなんだ。

みんなの宝物「こどもの権利」

いくつもっているかさがしてみよう！



君の宝物を見つけよう！
食べること、遊ぶこと、意見を聞いてもらうこと、
そして、「生きていること」
これらはとても大切な権利、つまりみんなの宝物なんだ！

こどもには、生まれたときから「こどもの権利」というものがあって、
こどもまんなか社会をつくるためには、こどもに必要なことの全部が
「こどもの権利」として守られないといけないんだ。

そして、「こどもの権利」として、一人ひとりの思いや考えが大切にされることが、
将来、なりたい自分になるために絶対必要なことになるんだ。
だから、君たちが持っている大切な宝物の「こどもの権利」を、
大人たちは力をあわせて守っていく必要があるんだ！

真の勇者は、自分のことも、まわりの人のことも大切にできる人だ！
自分だけじゃなく、まわりの人にも同じ権利があることを、いつまでも
忘れてはいけない！



「こどもの権利」のなかには、何がふくまれるの？



- ① たべたり、のんだりできること
- ② 季節にあった服をきること
- ③ 必要なときに、病院にいたり、手当をしてもらえること
- ④ 家など、安全にらせる場所があること
- ⑤ 安全な水やトイレなどがあること
- ⑥ 保護者や育ててくれるひとがいること
- ⑦ 学校などで学ぶこと
- ⑧ あそぶことや休むこと
- ⑨ 思いや意見をきいてもらえること
- ⑩ 夢や希望をもって、可能性をのばせること



(各項目は、日本ユニセフ協会こども向け学習サイトより抜粋)

こま
困ったときは、
なかま たす
仲間に助けてもらおう！

こま
困ったときはどうしよう？
だいじょうぶ たよ なかま おとな
大丈夫！頼れる仲間や大人がそばにいるから、
あんしん ぼうけん つづ
安心して冒険を続けよう！



つらいとき、かなしいとき、こま
困ったときは、

ともだち
友達やおとうさん、おかあさん、おじいちゃん、おばあちゃんだけでなく、

がっこう
学校のせんせいなど、じぶん
自分が「このひと
人になら言える」

ひと そうだん
という人に相談してみよう。

★市にも相談窓口はあるよ

べんきょう そうだん
勉強の相談

かしはらしたいしよくこうえんちようかい
➔ 橿原市退職校舎長会

(担当：阪本さん 080-5355-9419)

がっこう い
いじめや学校に行きたいのに

い ばあい そうだん
行けない場合の相談

➔ 0744-47-3001 (直通)

がっこう かていせいかつ そうだん
学校や家庭生活などの相談

➔ ・かしはらしせいしょうねん
・橿原市青少年センター (0744-28-3666)

・かていそうだん
・こども家庭相談ダイヤル (0744-23-8331)

「こどもまんなか社会」をつくるための、 みんながとりくむミッション！



「こどもまんなか社会」をつくっていくために、
こどものことを考えた「こども計画」をつくったぞ。
みんなも、こどものためのまちづくりにむけて、
自分の思いや意見を大事にしよう！

いろいろなおとなたちが「こどもまんなか社会」をかなえることをめざして
「橿原市こども計画」をつくったよ。

橿原市にすむこどもの君たち全員の未来と笑顔を守るため、
とくに、次のことに力を入れて取り組んでいくよ。

1	<ul style="list-style-type: none">●こどもが意見やかんがえをおとなにつたえられる機会をつくる！●「こども自身が自分でかんがえて、行動するきもち」を大切にされたかわり方を、おとなたちにつたえる！
2	<ul style="list-style-type: none">●放課後に気軽にに行けて、遊んだり勉強したりできる場所をつくる！●こどもが気軽に相談できるようなしくみをつくる！
3	<ul style="list-style-type: none">●友達や仲間など、あたらしい人と出会える機会をふやす！

こどもまんなか社会をつくるためには、こどもである君の意見が必要なんだ。

まずは、君が思っていること、かんじていることを、

大人につたえるところからはじめてみよう！

そうすれば、きっと社会はかわっていくよ！！